

北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2020.06.No274

6月号

目次

コロナ禍による本会事業の変更について.....	1
「建築士の日」支部事業.....	2
技術ノート（CPD自習型認定研修）.....	4
地域貢献活動センターよりのお知らせ.....	7
information.....	8

URL <http://www.h-ab.com/>

コロナ禍による本会事業の変更について

会長 高野 壽 世

今の季節は、長い冬も終わり、様々な花が一举に咲き乱れる気持ちの良い春のはずであります。全世界を覆う新型コロナウイルス感染症による先行きの見えない状況に、会員の皆様には、感染予防や業務への影響など気が休まらない日々をお過ごしのことと思います。北海道では、いち早く緊急事態宣言が出され、本会におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、3月の理事会、定時総会については招集を取りやめ書面決議としたところであります。

今年度も半ばとなり、本会の各種事業はこれからが本番であります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症はとどまることなく拡大しており、国による全国を対象地域とした緊急事態宣言が発出され、今また、その期限の延長がされたところであります。このことにより大きな抑制効果を期待するところでありますが、やはりワクチンや治療薬ができ、新型コロナウイルス感染症の終息に至るまでには、まだまだ多くの時間がかかると考えております。

現在、北海道では新型コロナウイルス感染症対策として、外出自粛、「3つの密」の回避、屋内で多人数が集まる集会・イベントの参加を控えることが求められております。このことを踏まえると、残念ながら、多くの人の参集が不可欠な本会の活動は大きな変更を余儀なくされる事態となっており、あわせて、本会運営の大きな部分を占める事業収入の減少も想定されるところであります。このことから、本会では、今年度の事業計画及び予算について見直しを行い5月の理事会において承認をいただいたところであります。その主な内容は次の通りです。

1、全道大会の延期

今年の網走大会開催は令和3年に延期とし、空知大会につきましても、令和4年に延期します。

2、支部長・支部事務局長会議の中止

8月21日に支部長会議を開催します。

3、定期講習、既存住宅状況調査講習会の5月末までの開催中止

4、各実行委員会所管事業について

青年建築士の集いの中止

まちづくりフォーラムの中止

BIM勉強会の中止

ヘリテージマネージャー、コーディネーター育成講座の延期

本会にとって、このような事業の中止、延期等は初めてのことであります。

ましてや会員の皆様が楽しみにしている全道大会は、昭和63年、水害により中止となった留萌大会以来のことです。事業の中止等により本会の活動に支障が生じないように、各実行委員会では、中止となった事業に関することや新たな取組み等について、会誌を通して会員の皆様にお伝えしたいと考えております。また、本会では、この機会を捉え、人の参集によらないインターネットを活用した事業の進め方を検討するとともに、会員のコミュニケーションを担い、情報を確実に伝えるツールである会誌について、会員の皆様の「広場」としての役割を一層充実させていきたいと考えております。

皆様には、この度の事業の変更についてご理解をいただき、そして、何よりも、1日でも早く日常に戻るように、私たちが気持ちを一つにしてこの難局を乗り越えなければならないと思っております。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

7月1日は建築士の日

新型コロナウイルスの影響により中止となる事業もありますが、全道建築士の皆様による支部事業の応援がなにより支部活性化の素です

支部名	開催年月日	事業計画	開催場所	実施予定
札幌	7月1日(水) 18:30~	第27回建築士祭り チケット販売予定数 1,200人分(例年 600~700人来場) チケット 1枚 2,500円(ビール・ソフトドリンク飲み放題、軽食付) その他お酒、イベントゲームコーナー、別途チケット販売	ホテル札幌ガーデンパレス	開催中止
	7月予定	見学会「景観バスツアー～石狩市」	石狩市	開催中止
千歳	7月中旬	イベント 出店 建築士会のPR及び街の活性化に寄与することを目的とし、市内で開催されるイベントに建築士会千歳支部として屋台を出店	千歳市	開催中止
恵庭	5月30日(土)	「ごみゼロの日クリーンウォーキング」参加 (主催：恵庭市ボランティアサークル) 街の清掃活動と建築士会のPRを目的に参加	恵庭市内	開催中止
	8月中旬	第14回「YEGフェスティバル」出店(主催：恵庭商工会議所青年部) 建築士会のPRを目的に恵庭支部青年部が主体となって「えにわ焼き鳥店」を出店 *目標 1,900本完売!	恵庭市役所「駐車場」	開催中止
石狩	7月~10月	小樽歴史を知る視察見学ツアー	小樽	未定
函館	7月4日(土)	第33回チャリティ「ビア&ダンスの夕べ」 会員の親睦と市民との交流を図り、「建築士」の存在をアピールするとともに収益金の一部を社会福祉・まちづくり関係団体等に寄付	ホテル函館ロイヤル	開催中止
松山	7月5日(日)	優勝賞金10万円を目指し、41回全道北前船競漕大会に建築士会松山支部チームとして参加予定でしたが、開催が中止となったため、今年は「建築士の事業」の取組みはありません。	江差町かもめ島 江差港南埠頭	開催中止
後志	7月上旬	建築士の日の前後の土曜日に建築士会が地域に貢献できること、または、会員相互(賛助会員を含めて)の交流ができる行事を計画(昨年は「ニセコグローバルな建築と食の探訪PART2」を実施)	未定	未定
岩内	6月予定	第17回 DIY体験会	未定	開催中止
室蘭	8月1日(土)	親睦ビアパーティー：会員の懇親を深める為、ビンゴ大会・抽選会・ゲーム等	ログハウスレストラン ビアキャビン	未定
	9月6日(日)	支部視察研修会：会員の資質の向上と会員の親交を深めるのを目的として開催		未定
苫小牧	7月上旬	地域貢献活動として道路の清掃ボランティアと施設見学会、今回は厚真町の地震災害復旧状況を中心とした見学会を予定、会員20名程度の参加を見込んでいます。	厚真町	未定

支部名	開催年月日	事業計画	開催場所	実施予定
空知 美幌分会	6月28日(日)	「建築士の日」に合わせた地域貢献活動を行う(公共施設の修繕等)	未定	開催中止
空知 長沼分会	9月予定	ニセコひらふ地区建築物視察	未定	中止となる 可能性大
北空知	8月20日(木)	第36回 建築士と仲間のつどい	深川市経済センター	未定
留 萌	7月上旬	第44回社会奉仕資金造成ビアパーティー	留萌産業会館(予定)	未定
旭 川	7月1日(水)	建築士賞の表彰 ・支部管内において良好な都市環境づくり、人にやさしい住環境づくりをとおして、北国の快適で豊かな街づくりに寄与し、顕著な功績があった個人・団体を選考し表彰 第33回チャリティービールパーティー ・寄付金の寄贈、アトラクション、抽選会	トーヨーホテル 2階	開催中止
士 別	7月1日(水)	建築士の日ビールパーティー ・パネル展示 ・抽選会等	士別グランドホテル	開催中止
富良野	6月27日(土)	親睦パークゴルフ大会・ビールパーティー	アトリウム タマ リーバ	開催中止
上富良野	7月上旬	「建築士の日」ビールパーティー 士会と町民との交流及び活動を紹介	上富良野町公民館	未定
十 勝	7月26日(日)	第15回オビヒロホコテンにブース出展する。木工ブースでは、子ども達や一般の方に「ものづくり」の楽しさや興味を持ってもらう。古建築ブースでは、調査結果の展示を通じて建築士会の活動、活動に携わる、建築士の資格や業務について市民への広報活動の場とする。	帯広市歩行者天国 エリア	開催中止
釧 路	7月17日(金)	第32回「建築士の日」 親睦ビールパーティー	釧路センチュリー キャッスルホテル	開催中止
根 室	7月上旬	焼肉懇親会	明治公園	未定
中標津	7月上旬	建築士の日記念事業(木製ベンチ製作、寄贈)	中標津町	未定
網 走	7月予定	親睦ビールパーティー 高齢者入所施設へのライブ演奏、音楽慰問協力助成 「親子でもの作り」巣箱作り - 開催未定 -	未定	未定
北 見	7月4日(土)	(一社)北海道建築士会北見支部ビールパーティ	北見経済センター	未定
紋 別	7月上旬	第21回支部長杯パークゴルフコンペ「まさばの広場パークゴルフ場」	紋別市	未定
斜 里	8月上旬	子供芸術フェスティバル(椅子作り等親子供参加型)	未定	未定
宗 谷	7月5日(日)	北門神社例大祭神輿渡御		開催中止

「開催中止」「未定」となってる場合でも時期をかえて開催を計画している支部もあります。
各支部へお問い合わせください

集合住宅の省エネルギー化に向けて

その1. 木造集合住宅

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 建築研究本部
北方建築総合研究所 建築研究部建築システムグループ 主査

村田 さやか

1. はじめに

日本では、エネルギー基本計画において、2030年までに新築の住宅・建築物についてそれぞれ平均でネット・ゼロ・エネルギー（ZEH、ZEB）の実現を目指すこととしており、建築物の省エネルギー化の要求はますます高まっています。

北海道立総合研究機構建築研究本部では、平成28～30年度に、建築物の省エネルギー化に向けた課題を明らかにすることを目的として、省エネルギー性能に関する調査を行いました¹⁾。調査の結果、北海道における集合住宅の省エネルギー基準（省エネ基準）への適合率が50%以下であることが明らかになりました。

図1に、集合住宅の木造、S造、RC造別の省エネ基準への適合率（折れ線）を示します。木造の適合率は約80%ですが、RC造の平均戸当たり床面積80m²未満の住棟では約10%となっています。床面積80m²未満の住戸は、ほぼ賃貸住宅と推測されます²⁾。

この結果を踏まえ、平成30～令和元年度の研究において、集合住宅の省エネ基準への適合率が低い原因を明らかにするため、木造およびRC造の集合住宅の省エネ基準への適合状況、外皮平均熱貫流率（以下、 U_A 値）と一次エネルギー消費性能（以下、BEI）、外皮の部位の断熱仕様と熱貫流率、設備仕様について実態調査を行いました。さらに、実態に基づき、性能向上を図るために更に高い目標水準を設定し、断熱と設備の仕様を検討しました。

本報では、木造の集合住宅の結果について紹介します。

2. 木造集合住宅の省エネ性能に関する実態調査

2.1 調査の概要

調査には、建築物省エネルギー法第19条に基づく床面積300m²以上の平成30年度の届出書（様式第二十二）を使用しました。

調査の対象地域は、北海道内の省エネ地域区分1～3地域としました。各地域の調査棟数を、表1に示します。合計で86棟を調査しました。

調査項目は、省エネ基準への適合状況、 U_A 値とBEI、断熱仕様と部位別の熱貫流率、設備仕様です。

2.2 省エネ基準の適合状況

図2に、住棟の U_A 値（縦軸）とBEI（横軸）のプロット図を示します。住棟単位の U_A 基準値0.41W/(m²・K)以下^{注)}かつBEIの基準値1.0以下の住棟が、省エネ基準適合となります。今回の調査対象の9割

以上の住棟が適合していました。

U_A 値は、すべての住棟が1、2地域の基準値以下でした。また、1、2地域と3地域の住棟の U_A 値は、いずれも0.25～0.35W/(m²・K)の範囲に多くありました。つまり、1、2地域と3地域で、外皮の断熱性能に大きな差はないと言えます。

BEIは、9割以上の住棟が基準値1.0以下でした。さらに、BEIは、0.8～0.9の範囲に最も多くありました。このことから、木造集合住宅の省エネ性能は、平均的に省エネ基準より高いレベルにあると言えます。

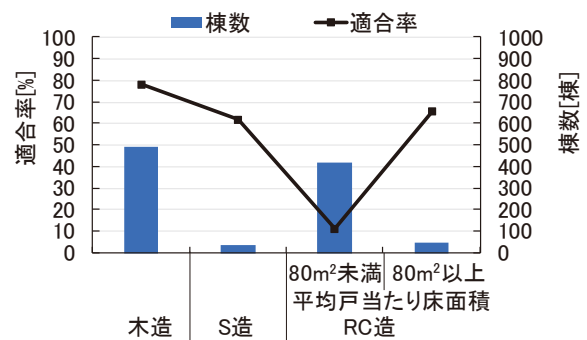


図1 構造別の省エネ基準適合率と棟数

表1 木造集合住宅の調査棟数

省エネ地域区分	1	2	3	計
棟数[棟]	35	27	24*	86

※うち4棟の U_A 値とBEIは、把握できなかったため除外

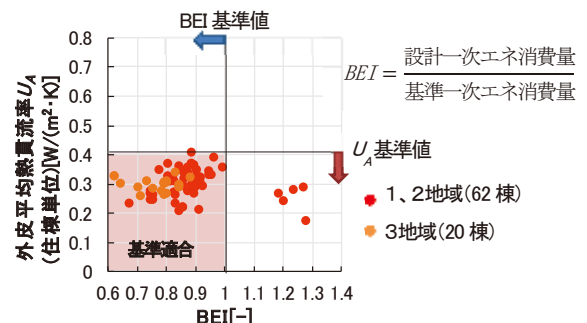


図2 木造賃貸集合住宅の U_A 値（住棟単位）とBEI

注) 建築物省エネ法改正により、2019年11月から、住棟単位（全住戸の平均）での U_A 値の評価方法が加わった。住棟単位の U_A 基準値は、1、2地域0.41、3地域0.44W/(m²・K)である。従来の各住戸での評価方法と、どちらかで基準に適合することを確認できればよいことになった。

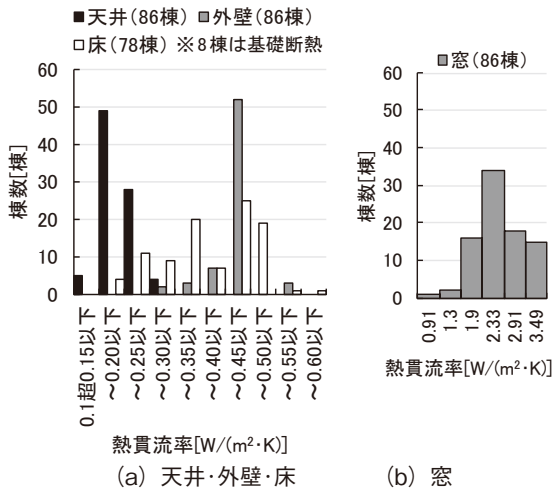


図3 木造賃貸集合住宅の部位別熱貫流率

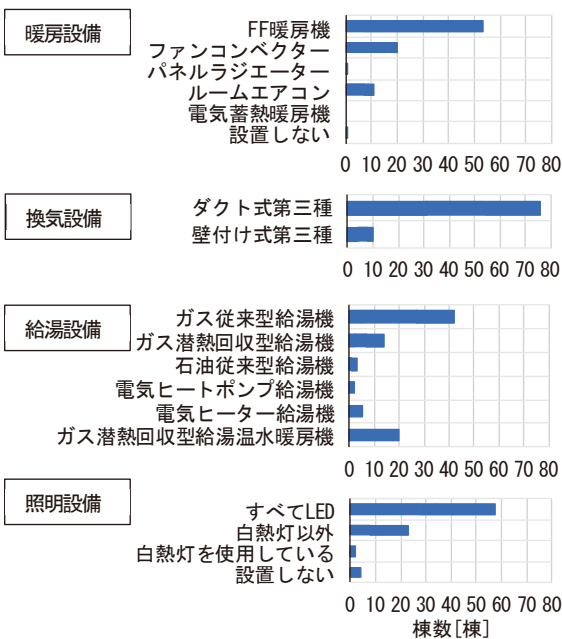


図4 木造賃貸集合住宅の設備仕様

表2 住戸の基本条件

モデルNo.	地域区分	床面積[m ²]			総外皮面積(=床面積×下の数値)[m ²]	平均日射熱取得率[-]
		主たる居室	その他の居室	合計		
1	1~3	20	9	40	3.9, 4.4	0.5, 1.0
2		25	21	65	3.5, 4.0	

表3 設備仕様の条件

設備	No.	主たる居室		その他の居室
		種類	評価方法	種類
暖房	H1	FF暖房機	評価しない	設置しない
設備	No.	方式		評価方法
換気	V1			評価しない
	V2	ダクト式第三種	省エネ手法を選択	径の太いダクト+DCモーター
給湯	W1	ガス従来型		評価しない
	W2	ガス潜熱回収型		エネ消費効率95%
設備	No.	主たる居室	その他の居室	非居室
照明	L1	すべてLED		

2.3 部位の熱貫流率と断熱仕様

図3に、部位別の熱貫流率の分布を示します。熱貫流率の最頻値は、天井0.15~0.20、外壁と床0.4~0.45、窓2.33W/(m²·K)でした。各部位の最も多かった仕様は、天井は吹込みグラスウール断熱材300mm厚、外壁と床はグラスウール断熱材24Kまたは高性能グラスウール断熱材16K相当厚さ100~105mmで軸材間充填、窓は樹脂製サッシLow-E複層ガラス(空気層10mm以上)でした。

2.4 設備仕様

図4に、主たる居室の暖房設備、換気設備、給湯設備、照明設備の仕様毎に採用している棟数を示します。最も多かった仕様は、暖房設備がFF暖房機、換気設備がダクト式第三種換気設備、給湯設備がガス従来型給湯機、照明がLEDでした。給湯設備では、電気ヒーター給湯機を使用している住棟が5棟ありました。図2において、BEIが基準値1.0を超えている住棟がこれに該当します。電気ヒーター給湯機の一次エネルギー消費量は、他の給湯機の2倍以上ですので、省エネ基準に適合することは困難となります。

2.5 省エネ性能向上の可能性

以上のとおり、木造集合住宅は、9割以上が省エネ基準に適合していました。現状の性能を踏まえると、省エネ基準から更に高い性能を目指すことができると考えられます。

性能向上のためには、断熱性能を上げる、設備の一次エネルギー消費量を削減する方法があります。断熱性能は、例えばLow-E複層ガラス(空気層10mm以上)をLow-E複層ガラス(ガス入12mm以上)にするなどにより、比較的容易に向上が可能です。また、設備の一次エネルギー消費量は、例えば給湯設備をガス従来型給湯機よりも消費量が少ないガス潜熱回収型給湯機にするなどにより、削減可能です。

3. 木造集合住宅の省エネ性能向上する仕様の検討

3.1 目指す省エネ性能水準

省エネ基準より更に高い性能水準には、建築物省エネ法の誘導基準や認定低炭素住宅などの誘導水準、ZEH水準などがあります。誘導水準は、省エネ基準の一次エネルギー消費量から10%以上削減(BEI≤0.9)が要件です。ZEH水準は、再生可能エネルギー利用による削減量を加算する前において20%以上削減(BEI≤0.8)が要件です。ここでは、BEI≤0.9、BEI≤0.8を目指す水準として、水準を満たす仕様を検討しました。

3.2 検討方法

表2に、検討に用いた住戸の基本条件を示します。表3に、設備仕様の条件を示します。

まず、省エネ基準に準拠したエネルギー消費性能計算プログラム(WEBプログラム)³⁾に、表2の住戸の基本条件、表3の設備仕様を入力し、BEIの目標水準を満たすU_A値を求めました。

次に、得られた U_A 値以下となる断熱仕様を、前述の実態調査の結果を踏まえて検討しました。

3.3 目指す水準を満たす設備仕様と U_A 値の組合せ

表4に、一例として、2地域の床面積 40m^2 の住戸における、BEIの目標水準を満たす設備仕様と U_A 値の組合せを示します。

BEI ≤ 0.9 とするためには、設備を最も多かったFF暖房機、ダクト式第三種換気設備、ガス従来型給湯機、すべてLED照明とした場合、平均日射熱取得率1.0では、 U_A 値 $0.30\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下とすることが必要です。給湯設備をガス潜熱回収型給湯機とした場合には、 U_A 値 $0.36\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下で達成することができます。

BEI ≤ 0.8 とするためには、設備を最も多かった仕様とした場合、平均日射熱取得率1.0では、 U_A 値 $0.22\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下とすることが必要です。そこまで断熱性能を上げることは容易ではないと考えられます。給湯設備をガス潜熱回収型給湯機とした場合には、 U_A 値 $0.27\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下で達成することができます。

表4 目指す水準を満たす設備仕様と U_A 値の組合せ (2地域・床面積 40m^2)

設備仕様				平均日射熱取得率[-]	$U_A[\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})]$	
暖房	換気	給湯	照明		BEI ≤ 0.9	BEI ≤ 0.8
H1	V1	W1	L1	0.5	0.26	0.18
				1.0	0.30	0.22
		0.5		0.31	0.23	
		1.0		0.35	0.26	
	W2	0.5		0.32	0.24	
		1.0		0.36	0.27	
V2						

H1: FF暖房機、V1: ダクト式第三種換気設備、V2: ダクト式第三種換気設備 (径の太いダクト+DCモーター)、W1: ガス従来型給湯機、W2: ガス潜熱回収型給湯機 (JIS効率95%)、L1: すべてLED

3.4 U_A 値を満たす断熱仕様

以上から、BEI ≤ 0.9 、 0.8 を満たす可能性がある U_A 値を① $0.34\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下、② $0.28\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下に設定し、それぞれ断熱仕様を検討しました。

図5に、 U_A 値 $0.34\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下、 U_A 値 $0.28\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下となる各部位の断熱仕様の組合せの例を示します。 U_A 値 $0.34\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下は、最も多かった仕様から、床と窓の断熱性能を向上すると達成できる可能性があります。 U_A 値 $0.28\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下を達成する可能性がある仕様は、外壁の付加断熱やLow-E複層ガラス (アルゴンガス16mm) など、戸建て住宅でも採用されている仕様です。

図5の断熱仕様であっても、住戸プランによっては、図5の U_A 値を超える場合や、さらに小さくなる場合もあります。他にもBEIの目標水準を満たす仕様の組合せは多数あります。設計の際には、計算をして確認する必要があります。

4. おわりに

本稿では、木造集合住宅について、より高い水準を満たすための断熱と設備の仕様の検討結果の一例を紹介しました。本研究では、他にも様々な検討を行っており、検討結果を「省エネ関連の水準を満たす断熱と設備の仕様例」としてまとめています。また、調査の過程で、木造集合住宅の U_A 値の計算間違いにより、省エネルギー性能が悪く評価されている場合も見られたため、計算間違いのチェックポイントをまとめた「計算マニュアル」を新たに作成しました。以上の資料は、北海道立総合研究機構建築研究本部のホームページ等で公開を予定 (2020年6月頃) しています。省エネ化の要求に応じて集合住宅を設計する際に、一助となれば幸いです。

【参考文献】

- 1) 北海道立総合研究機構建築研究本部: 経常研究「非住宅建築物および住宅の省エネ適合義務化対応と将来目標水準に関する研究」(H28~H30年度)
- 2) 国土交通省: 住宅着工統計2017
- 3) エネルギー消費性能計算プログラム (住宅版) Ver 2.7.2, <https://house.lowenergy.jp/program.html>

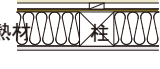
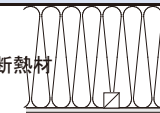
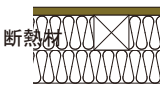

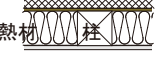
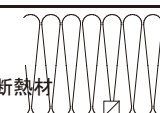


		部位	外壁	天井	床・基礎	窓
例1	U_A 値 0.34 $\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下	断熱仕様	 高性能グラスウール 16K またはグラスウール 24K 相当 t100mm	 吹込み用グラスウール 13・18K 相当 t300mm	 高性能グラスウール 24K 相 当 t200mm	
		熱貫流率	$0.44 \text{ W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$	$0.17 \text{ W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$	$0.26 \text{ W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$	$1.90 \text{ W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$
例2	U_A 値 0.28 $\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下	断熱仕様	 高性能グラスウール 24K 相 当 t100mm + ビーズ法ポリス チレンフォーム 1号 t30mm	 吹込み用グラスウール 13・18K 相当 t300mm	 ビーズ法ポリスチレンフォー ム 外 t60mm、内 t40mm	
		熱貫流率	$0.34 \text{ W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$	$0.17 \text{ W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$	$0.32 \text{ W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$	$1.30 \text{ W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$

図5 木造集合住宅の U_A 値 0.34 、 $0.28\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 以下の断熱仕様の組合せの例

自習型認定研修の設問は、P8に記載しています

北海道建築士会地域貢献活動センターの

「助成金」

地域に
貢献したい!!
.....だったら

を活用してみませんか？

助成の対象は？

1. 一般社団法人北海道建築士会（以下「士会」という。）会員が参画する地域貢献・まちづくり活動の活動費
2. 国、地方自治体及び関係団体等からの士会に対しての委託事業・人材派遣等に関連して進められる地域貢献活動の活動費
3. その他、活動センター委員会が助成を必要と認めた地域貢献活動に対する活動助成及び活動費補助
4. 上記の活動にかかる初動会議等

対象事業となるのは？

士会会員が参画し、営利を目的としない地域貢献活動で、以下のいずれかのテーマに沿うもの

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| (1) 歴史的資産の保全・再生・活用 | (2) 景観の保全・再生 |
| (3) 居住空間の保全・整備 | (4) 自然環境の保全・整備 |
| (5) 福祉環境整備 | (6) 防災活動や防災施設の整備 |
| (7) 子どもの住教育やまちづくり教育 | (8) 建築やまちづくりによる地域活性化 |
| (9) その他、活動センターが地域貢献活動と認めるもの | |

助成事業紹介

◇ワクワク！けんけん講座



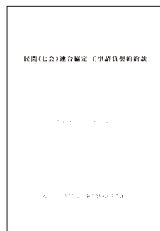
◇旧絵鞆小活用プロジェクト



※申請等の詳細は、北海道建築士会ホームページをご覧ください。

民間(七会)連合協定 工事請負契約約款 (令和2年4月改訂版) 販売中

昨年12月 改正民法等に対応した民間(七会)連合協定
工事請負契約約款が販売中です。



◎定価930円(2部1セット)

内容: 工事請負契約書/民間(七会)連合協定
工事請負契約約款/建設工事に係る資材の再
資源化等に関する法律第13条及び省令第4条
に基づく書面/仲裁合意書/特定住宅建設瑕疵
担保責任の履行に関する特約/民間(七会)連
合協定工事請負契約約款・契約書使用上の留
意事項

その他、小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約
約款・リフォーム工事請負契約約款・マンション修繕
工事請負契約約款・設計監理業務委託契約書を取り扱
いております。

CPD認定プログラム(5月認定)

プログラム認定は、ありませんでした。



会誌「北海道建築士」 CPD単位登録のご案内

CPD自習型認定研修の設問は、下記の手順でCPD単位登録を行ってください。

- ①CPD情報システムにログインをします。
- ②士会用メニューより「認定教材研修申請」を押します。
- ③CPD番号、氏名を確認し、必要欄を入力します。
- ④プルダウンメニューから「北海道建築士」を選択します。
- ⑤設問への解答を選択します。
- ⑥入力後、「次へ」を押します。
- ⑦確認画面より「申請する」を押し、完了です。

注) 不正解の場合は登録できません。

CPD 自習型認定研修の設問

P4-P6 技術ノート

(集合住宅の省エネルギー化に向けて
その1. 木造集合住宅)

北海道建築士 No.274

2020/6/1 単位: 1

設問 北海道の集合住宅の省エネルギー性能に関して、
最も不適切なものはどれか。

- a. 省エネルギー基準への適合率は、木造賃貸集合住宅よりRC造賃貸集合住宅の方が高い。
- b. 電気ヒーター給湯機を使用した住棟では、省エネルギー基準適合が困難となる。
- c. 現在の木造集合住宅の外壁の仕様は、グラスウール断熱材厚さ100~105mmで軸材間充填が多い。

※不正解の場合は、単位に登録できない場合があります。



編集後記

今年も折り返しを迎えますが、いまだにコロナ収束の兆しが
感じられない状況ですね。今月号1頁でも記載されておしま
したが、全道大会中止になるぐらいに先の見通しがついていない
ため、気持ちも滅入りますが早い終息を願ってともに頑張って
いきましょう。

「建築士の日」支部事業がすでに中止が決定した支部もある
ようですが、開催される支部事業があれば、北海道建築士にて
情報発信という応援を視野に進めていきたいです。

情報委員会副委員長 前田 繁(釧路支部)

道士会の動き

道本部の主な会議報告(5月)

◆第3回理事会(書面決議により実施)

〈開催日〉5月26日(火)

- 〈議 題〉
- 1) 令和2年一般会計事業報告及び収支状
況報告(3月末)
 - 2) 令和2年特別会計事業報告及び収支状
況報告(3月末)
 - 3) 令和2年一般会計事業計画及び収支予
算の変更(案)
 - 4) (公社)日本建築士会連合会会長表彰推
薦者(案)
 - 5) (一社)北海道建築士会会長表彰(案)
 - 6) (一社)北海道建築士会代議員規則改正
(案)
 - 7) (一社)北海道建築士会事務局職員就業
規則改正(案)
 - 8) 「建築士登録機関等連絡協議会(仮称)」
への入会
 - 9) 建築士試験合格者の建築士会への入会
促進
 - 10) 令和2年会費未納者の会誌送付停止(案)
 - 11) 定款第6条に基づく会員の入会承認(案)

道本部の主な行事予定(6月)

1日(月) 選挙管理委員会

関係機関等会議参加予定(6月)

8日(月) 建築技術教育普及センター理事会(東京)

23日(火) 日本建築士会連合会通常総会(東京)

日本建築士会連合会理事会(東京)

上記 高野会長出席

講習会のご案内(6月開催)

建築士定期講習

2日(火) 札幌市(予定)

監理技術者講習(自主型)

22日(月) 札幌市 25日(木) 旭川市

情報委員会委員長/斎藤 勝哉
副委員長/早川 陽子・森 勝利・前田 繁
委員/柏倉 晶憲・村山 賢司
片岡 哲二・境谷 香奈

北海道建築士 No.274号

印刷 令和2年5月/発行 令和2年6月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地
大五ビル
電話 (011) 251-6076番
URL <http://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎
〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目
電話 (011) 811-7151番